

知事から各部長への指示事項

- ここ数日の県内の感染状況は、これまでの急拡大のペースに比べると改善が見られますが、高知市を中心に長いスパンで見ると高止まりであると評価しています。
また、医療提供体制も重症者の増加に伴って逼迫度を増していると考えています。
- ここ数日の感染者の減少傾向をより確かなものにするためには、さらなる努力が必要な状況だと考えています。
このため、高知市内の飲食店等については、大変ご負担をおかけしますが、営業時間短縮の協力要請期間を20日（日）まで延長することとします。
- これに関連して各部局においては、以下の3点について、対応をお願いします。

<時短要請の協力状況の確認について>

- 先月の26日から、飲食店などに対して、営業時間短縮の協力要請をしています。
大半の店舗に協力をいただいておりますが、夜8時以降も営業を続けている店舗も一部にあるという情報も入っています。
- 今後の対策のあり方を検討していくためにも、高知市内の飲食店等を対象に、この協力要請について、どの程度の店舗が実際に協力いただいているのか、実態の確認を改めて行うようお願いします。

<事業者支援について>

- 6月の県議会の開会も近づいてますので、補正予算等について検討を進める必要があります。
- 飲食店における感染防止対策の徹底強化を図っていくために、第三者による認証制度の導入について、検討を進めてください。
あわせて、飲食店等の感染防止対策の新たな支援策がどうあるべきかということについて、検討を進めるようお願いします。

- また、今回の営業時間短縮の協力要請により、影響を受けられた飲食店以外の方々、例えば飲食店等の取引先の方々への支援についても6月議会に向けて検討をお願いします。

<ワクチン接種について>

- 県内の各市町村や医療関係者のご努力、ご支援により、県内における高齢者へのワクチン接種は、全国の中で比較的進んでいる状況にありますが、引き続き目標としております7月末までに、希望される方すべてが接種できるよう、県としても市町村へのバックアップを含め、しっかりと取り組んでください。

- また、国においては、高齢者のワクチン接種後の一般の方々への接種について、加速の動きがあります。

今月中に、企業における職域の接種、大学での接種を進めるという方針が国からも打ち出されており、こうした一般の方々への接種の加速についても、しっかりとスムーズに進めていくための検討をしなければいけない状況にあると考えています。

- まずは、国からの情報収集と市町村との意見交換を進めることが先決になると思います。

こうしたことを踏まえ、高齢者の接種終了後の一般の方々へのワクチン接種を加速するために、県としてどのような役割が期待されているのか、どのような取り組みが必要なのか検討してください。